

## 第10回 自動車用途コンポジットシンポジウム開催案内 Ver.3

- 主催** 日本材料学会・複合材料部門委員会, SAMPE Japan・コンポジット委員会, 同志社大学・先端複合材料研究センター
- 協賛** (公社)自動車技術会・関西支部, プラスチック成形加工学会・関西支部, (公社)日本設計工学会・関西支部

### <開催趣旨>

sustainable 社会の構築にむけ、自動車には低燃費化に向けた重大な課題達成が求められています。今後一段と厳しくなる CO<sub>2</sub> 排出規制に対応するためには、炭素繊維を中心とした強化繊維を用いた複合材料を、車体に適用していることが必須課題となると推定されます。しかしながら、未だ、複合材料を用いた車体の量産化に求められる新しい技術開発課題は多く、現在なお、その実現のプロセスは明確にされていません。その解決の糸口は、さまざまな技術者・研究者が交流し、さまざまな視点から討論することにより、紡ぎだされるものと考えます。

2009 年から毎年開催しております「自動車用途コンポジットシンポジウム」も、今年で第 10 回を迎えることになりました。趣旨にご賛同いただけます皆様の技術紹介ならびに研究発表を大いに期待しております。特に、企業の方々の最新の技術紹介を大いに歓迎しております。十分な議論の時間を確保するため、第 3 回シンポジウムから、学生の研究発表はポスターセッションとし、技術紹介・一般講演発表を 1 件あたり 30 分あるいは 15 分と比較的長い時間をとったシンポジウム構成にしております。また、技術紹介や商品紹介にご利用いただけるテーブルトップも募集しております。

関連の分野に関心をお持ちの方々や関係される多数の方々の積極的

**開催日** 2018 年 11 月 16 日(金) 10:00~17:30 (予定)

**会場** 同志社大学 (今出川校地) 寒梅館  
〒602-0023 京都市上京区烏丸上立売下ル

**参加費** 一般: 20,000 円

共催・協賛会員: 10,000 円

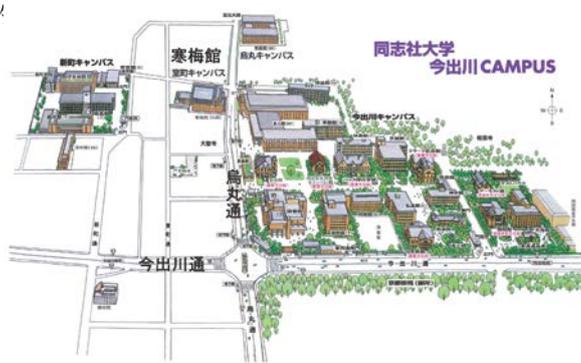
学生: 3,000 円

テーブルトップ: 30,000 円

(1 名分のシンポジウム参加費用含む)

お支払方法: シンポジウム当日、  
受付にて現金でお支払いをお願いします。

情報・名刺交換会 (事前登録制): 18:00 より



### <概要>

#### ・基調講演

“ACTC and Fraunhofer ICT Strong alliances to develop future composite solution”

Mr. Erich Fries (Head of Global Business Development, Advanced Composite Technology Center (ACTC))

“Latest Generation of In-Situ Thermoplastic Tape Placement Machines”

Mr. Thomas Weiler (Conbility in cooperation with Fraunhofer Institute for Production Technology (IPT))

・技術紹介・一般講演発表 (学生の発表は不可, 質疑応答込み 15 分-30 分程度, 発表時間については, 実行委員会にご一任下さい.)

・ポスター発表

・テーブルトップ: 技術紹介や商品紹介にご利用下さい.

### <各種締め切り>

・講演原稿締め切り: 2018 年 10 月 15 日 (月)

・テーブルトップ展示申込期限 (先着 10 社まで): 2018 年 10 月 29 日 (月)

・シンポジウム・情報・名刺交換会参加申込締め切り: 2018 年 10 月 29 日 (月)

### <詳細>

同志社大学・先端複合材料研究センターのホームページをご参照下さい.

<http://rdccm.doshisha.ac.jp>

### <各種問い合わせ先>

同志社大学・先端複合材料研究センター : rdccm@mail.doshisha.ac.jp

あるいは実行委員長 田中和人 : ktanaka@mail.doshisha.ac.jp  
まで, ご連絡下さい.